

# 一般安全靴・プロテクティブスニーカーの交換の目安

下記のような状態になった安全靴・プロテクティブスニーカーは廃棄・交換してください。廃棄の目安は静電靴や甲プロテクタなどの性能や作業環境、使用頻度によっても異なります。ご不明な場合はお気軽にお問い合わせください。

- 1** 甲被や、甲被の縫い目が破れたもの



- 2** 甲被が変形しているもの、かかとの腰革がつぶれたものや折れ曲がったもの



- 3** 甲被の摩耗、破れなどにより先芯が露出したもの



- 4** 裏材の破れにより、靴内部で先芯が露出しているもの



- 5** 靴底が剥がれたもの

甲被と靴底の接合部分に長さ15mm以上、深さ5mm以上のはく離がある場合は速やかに交換しましょう



- 6** 靴底の損傷が著しいもの

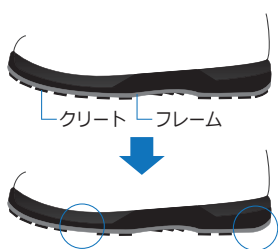
熱により変形したものや、靴底が割れたもの（長さ10mm、深さ3mmを超える亀裂）は速やかに交換しましょう



- 7** 靴底の底意匠が擦り減ったもの

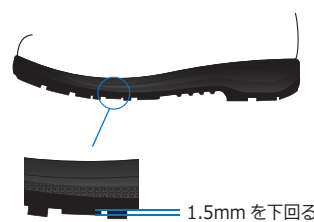
## SX3層底 搭載製品

クリート（接地ブロック）のどこか1箇所でもフレームソールと同じ高さまですり減った場合、速やかに交換しましょう



## その他 シモン製 安全靴・作業靴

高さ1.5mmを下回るまですり減ったクリートがある場合、速やかに交換しましょう



- 8** ハトメ、チャック、靴紐、マジックなどに不具合が生じ、正常に使用できないもの



- 9** 大きな衝撃を受けたもの

外観に異常が認められなくても、一度でも大きな衝撃を受けたものは先芯に変形やひび割れが生じている恐れがあるため廃棄してください

